

## ■ 新たな生活様式の下支え

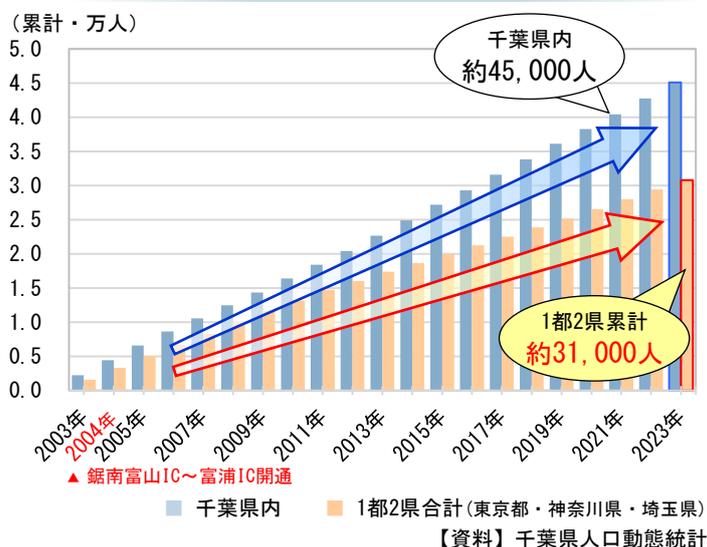
- 近年の生活様式や働き方の多様化に伴い、アクセス性の良い大都市から少し離れた地域への移住・二地域居住・ワーケーション※等が注目
- 富津館山道路等の高速道路網の整備によるアクセス性の良さもあり、東京都・神奈川県・埼玉県から安房地域への移住は累計約31,000人に達し、南房総市におけるワーケーションの利用件数も約29倍に増加

※ ワーケーションとは、普段の仕事場から離れた観光地等で、リフレッシュしながらテレワークする新しい働き方

ワーケーション施設位置図



安房地域への地域別累計転入者数



南房総市・ワーケーションの利用状況



※ 各グラフ内の2020年～2022年：新型コロナウイルス感染症対策期間（緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置）が含まれる

安房地域は、東京から高速道路を利用してスムーズに移動できるため、移住先として考えていました。その後移住を決めました。



地元住民の声  
WEBアンケート結果  
(2023年10月～11月)



沿線自治体の声  
ヒアリング結果  
(2023年10月)

移住・定住の促進等を目的に、テレワーク・ワーケーションの推進に取り組んでいる中で、来訪者からの意見として「富津館山道路整備による首都圏からのアクセス向上が館山市の魅力・特長の一つ」となっている。